

“比”構文と“比起”構文について

謝 平

0. はじめに

日本語では、次の例のようにしばしば助詞「より」を用いて両者の比較を表す。

(1) 朝ドラ「純と愛」は「梅ちゃん先生」より面白い!?

(<http://webronza.asahi.com/culture/2012100400003.html>)

(2) 三ツ峠、海拔千七百米。御坂峠より、少し高い。

(太宰治『富嶽百景』)

(3) そうだよ、この船はお前たちの考えている飛行機よりずっと速いんだ。

(蘭郁二郎『地図にない島』)

これらの例文を中国語に訳すと、次の例に示すように二通りの表現を用いることが可能である。

- (1') a. 晨间电视连续剧《纯与爱》比《小梅医生》更有意思?
b. 晨间电视连续剧《纯与爱》, 比起《小梅医生》来更有意思?
- (2') a. 三峠海拔一千七百米, 比御坂峠高一点儿。
b. 三峠海拔一千七百米, 跟御坂峠比起来高一点儿。
- (3') a. 是的, 这艘船比你们想象的飞机要快得多呢。

b. 是的，和你们想象的飞机相比，这艘船要快得多呢。

上記の例 (1'a)、(2'a)、(3'a) は典型的な比較構文の“比”構文(“A比B～”)が用いられており、いずれも「AはBより～」という意味を表す。一方、例 (1'b)、(2'b)、(3'b) のように“比起A(来), B～/ B比起A(来)～”、“跟/和/与A比(起来), B～”、“跟/和/与A相比, B～”、“A～, 相比之下/相比起来, B～”などのような構文が用いられており、いずれも「Aより, Bのほうが～」あるいは「Aに比べ, Bは～」という意味を表す。本稿ではこれらの構文すべてを「“比起”構文」と呼ぶ。

また、中国語では比較を表す場合、例 (1) ～ (3) のように“比”構文と“比起”構文の両方とも用いることが可能なケースもあれば、次の例のようにどちらかしか用いられないケースもある。

- (4) a. 今、齒科医院、診療所はコンビニより多いといわれています。
(<http://iihaisha.blog72.fc2.com/blog-entry-2.html>)
b. 现在人们都说，牙科医院、诊所比便利店多。
c. *现在人们都说，跟便利店比起来，牙科医院、诊所多。
- (5) a. 气品のある女よりも、僕には可愛らしい女のほうがよい。
(太宰治『パンドラの匣』)
b. *可爱的女人比高雅的女人，我更喜欢。
c. 比起高雅的女人来，我更喜欢可爱的女人。

上記の例 (4a) と (5a) はいずれも「より」が用いられているが、中国語に訳す場合、例 (4a) は“比”構文を用いたほうが自然であるが ((4b))、例 (5a) は“比起”構文を用いなければならない ((5c))。本稿では、程度副詞の使用制限とそれぞれの統語的特徴を分析した上で、両者のニュアンスの違いについて考察する。

1. 程度副詞の使用制限について

程度副詞には二種類ある。一つは主体の程度に焦点が置かれ、“有点[少し][、挺[かなり][、相当[相当][、很[とても][、非常[非常に][、太[～すぎる][、极[極めて][、无比[この上ないほど][”などのようなものである(以降A類程度副詞)。もう一つは主体との程度差に焦点が置かれ、“稍微[わずかに][、略微[少しばかり][、更[もっと][、还[さらに][、比较[比較的に][、最[最も][”などのようなものが挙げられる(以降B類程度副詞)¹⁾。

まず“比起”構文、“比”構文におけるA類程度副詞の使用について見てみよう。

- (6) a. 跟两岸各项交流突飞猛进的发展相比，两岸新闻交流有点滞后。
(人民网—台湾频道)
[海峡两岸の各方面の交流が急速に発展しているのに比べ、海峡两岸の情報交流はちょっと遅れている。]
- b. *两岸新闻交流比两岸各项交流突飞猛进的发展有点滞后。
- (7) a. 和在山西比，现在就挺满足。
(CCL 语料库/ 报刊精选1994.06)
[山西にいたときと比べて、今のほうがとても満足している。]
- b. *现在比在山西就挺满足。
- (8) a. 比起欧美国家来，这数字就太小了。
(CCL 语料库/1994年市场报)
[欧米各国に比べたら、この数字はあまりにも小さすぎる。]
- b. *这数字比欧美国家太小了。
- (9) a. 我认为各种快乐应从属于目标。与快乐相比，目标无比重要。
(CCL 语料库/《追忆逝水年华》)
[私は楽しむことが目標を達成する中にあるべきだと思う。(だから)ただ楽しむことだけに比べ、目標を持つことは非常に重要]

だ。]

b. *我认为各种快乐应从属于目标。目标比快乐无比重要。

例(6a)、(7a)、(8a)、(9a)は“比起”構文であり、いずれもA類程度副詞を使用することが可能である。一方、“比”構文の例(6b)、(7b)、(8b)、(9b)はA類程度副詞を用いることができない。

B類程度副詞の使用についても見てみよう。

(10) a. 比起四大文明古国，希腊的文化稍微年轻一点。²⁾

[四大文明の国と比べたら、ギリシャの文化は少し若い。]

b. 希腊的文化比四大文明古国稍微年轻一点。

(吴大伟《古印度、古希腊与中国古代语言学比较》)

[ギリシャの文化は四大文明の国より少し若い。]

(11) a. 跟散文家用右手写出来的相比，许多诗人用左手写出来的散文更漂亮。

[散文作家の右手で書いたものより、多くの詩人の左手で書いた散文のほうがずっとすばらしい。]

b. 许多诗人用左手写出来的散文，比散文家用右手写出来的更漂亮。

(余光中《剪掉散文的辫子》)

[多くの詩人の左手で書いた散文のほうが散文作家の右手で書いたものよりずっとすばらしい。]

(12) a. 妈，比起我的头发来，你的头发还多，又细又软，真好。

[母さん、私の髪に比べたら、母さんの髪のほうがもっと多いね。細くて柔らかい。本当にいいな。]

b. 妈，你的头发比我的还多，又细又软，真好。

(巴金《春》)

[母さん、母さんの髪は私の髪よりもっと多いね。細くて柔らか

い。本当にいいな。]

- (13) a. 比起先前的新月派、现代派来，他们的视野比较开阔，比较接近现实社会。

(CCL 语料库 / 读书 Vol-016)

[以前の新月派、現代派に比べ、彼らの視野はもっと広い、もっと現実の社会に近い。]

b. *他们的视野比先前的新月派、现代派比较开阔，比较接近现实社会。

- (14) a. 我国的“两弹”试验和外国相比，事故最少，伤亡最小，成功率最高。

(CCL 语料库 / 《周恩来传》)

[我が国の“二弾”実験はほかの国に比べ、事故が最も少なく、死傷者は最少で、成功率が最も高かった。]

b. *我国的“两弹”试验比外国事故最少，伤亡最小，成功率最高。

例に示すように、“比起”構文と“比”構文はいずれも比較を表し、文脈に比較対象が明確に提示される。しかし、“比起”構文には程度副詞の使用制限がないが、“比”構文では一部のB類程度副詞しか用いられない。それは両者の構造が異なることにより、表すニュアンスも異なるからであると考えられる。

“比”構文の“比”は比較対象あるいは比較の基準を導く機能があり、“比”構文の焦点は、主体と比較対象にどのような「差」があるのかに置かれると考えられる。そのため、主体の程度しか表さないA類程度副詞とは相容れなく、「程度差がある」ということに焦点を置くB類程度副詞を用いることが可能となる(図1参照)。

また、“比”構文はすべてのB類程度副詞を用いることができるというわけではない。例えば、B類程度副詞の“比较”は「どちらかといえば、主体の程度が(比較対象より)高いほうである」というニュアンスを含意して

いる。“比”構文は“比起”構文のように二つのクローズ（節）からなるのではなく、一つの単文で「より」を意味する介詞“比”と「ある基準より」を含意する“比较”を併用することができない。“比较”以外、例（14b）に示すようにB類程度副詞“最”も“比”構文では用いられない。“最”は「主体と比較対象の間に程度差がある」ことを表すのではなく、「すべての比較対象よりも程度が高い」ことを表すため、すでに「比較対象」と比べたことが、合意されており、“比”で比較対象を導く必要がなくなるのである。

一方、“比起”構文のキーワードである“跟/和～相比”、“相比之下”の“相比”、“和～比”の“比”、“比起～”の“比起”などは動詞である。このキーワードを使ったクローズは比較対象を導き、その程度副詞を用いる次のクローズとは意味的に区切られている。つまり、前の節は比較対象を導き、且つ比較対象を背景化する機能があるといえよう。そのため、“比起”構文は比較対象を背景化して対象の程度を際立たせることが可能な構文となり、「程度差がある」ことを表すB類程度副詞を使用することができるだけでなく、比較対象が背景となった状況で主体の程度に焦点を置くA類程度副詞を用いることも可能である（図1B参照）。

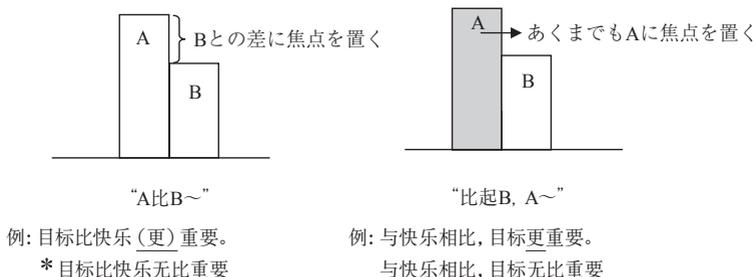


図1 “比”構文と“比起”構文

2. 統語的特徴

2.1 述語について

“比”構文の主な機能は程度の比較を表すことであり、次の例(15)～(19)に示すように“比”構文の述語の部分には必ず程度性のある語が用いられる。

- (15) 上游比下游干净。
[上流は下流よりきれい。]
- (16) 她比他高十七厘米。 (冯骥才《高女人和她的矮丈夫》)
[彼女は彼より17センチも高い。]
- (17) 日本空气净化器竟然比空调、液晶电视还贵一些。
(山东商报2013. 2. 22)
[なんと日本の空気清浄機はエアコン、液晶テレビよりも少し値段が高い。]
- (18) 女人比男人更喜欢购物。 (约翰·格雷《相爱的艺术》，洪勇译)
[女性は男性よりもっと買い物が好きだ。]
- (19) 孩子们比他吃得更好。 (亦舒《塔里的六月》)
[子ども達は彼よりもっといいものを食べている。]

例(15)～(17)の述詞はいずれも形容詞であり、例(18)の述詞“喜欢”は程度性のある心理動詞である。また、例(19)の述詞は動詞であるが、“比～”にかかっているのが補語の部分の形容詞である。前述のように“比”構文は主体と比較対象に程度差があるか否か、あるいは具体的に程度差がどれくらいあるかについて述べなければならない。そのため、“比”構文の述語の部分には程度を表す語が欠かせず、“比～”の後方には必ず程度性を持つ語が置かれるといえる。

“比起”構文にしても同じであろうか。上記の例文を“比起”構文にすると、例(15')以外の例文はすべて成立する。殆どの場合、“比起”構文も

述語の部分に程度性のある語が必要であるといえよう³⁾。

(15') ?比起下游, 上游干净。

(16') 和他比, 她高十七厘米。

[彼より、彼女は17センチも高い。]

(17') 比起空调、液晶电视来, 日本空气净化器竟然还贵一些。

[エアコン、液晶テレビより、なんと日本の空気清浄機のほうがさらに少し値段が高い。]

(18') 比起男人, 女人更喜欢购物。

[男性より、女性はもっと買い物が好きだ。]

(19') 比起他来, 孩子们吃得更好。

[彼より、子ども達はもっといいものを食べている。]

また、“比”構文の例(15)は成立するが、なぜ“比起”構文にした例(15')は不自然に感じるのでしょうか。ほかの例と比較してみると、例(15')の述語は一語だけであるが、ほかの例には程度状語(程度を表す連用修飾語)あるいは補語が伴っている。これらの修飾語、補語などは比較対象と照らし合わせた主体の状態を具体的に述べている。例えば、上記の例(16')～(19')の述部の述詞の修飾語を取ってしまうと、次のようになる。

(20) ?和他比, 她高。

(21) ?比起空调、液晶电视来, 日本空气净化器贵。

(22) ?比起男人, 女人喜欢购物。

(23) ?比起他来, 孩子们吃得好。

例(20)、(21)は例(15')と同じように述部は形容詞だけでは成立しにくい。例(22)、(23)の述部は例(20)、(21)より情報が多く、許容度は

少し高くなる。しかし、比較にかかる程度性のある語“喜欢”、“好”の前後に修飾語がなく、比較対象と比較した主体の状態を具体的に述べていないため、多少不自然に感じてしまう。同様の理由で、冒頭で挙げた例(4c)も成立できないのである。

- (4) c. *现在人们都说，跟便利店比起来，牙科医院、诊所多。

(再掲)

“比起”構文は、主体の状態を具体的に述べる機能があり、後半の部分は単独でもまとまった文として成立できるという特徴があるといえよう。

2.2 主体と比較対象について

“比”構文と“比起”構文には、必ず主体と比較対象がある。その比較対象を示す部分は次の例のように、述語(形容詞などのように程度性のある語を持つ語句)の前に置く。

- (24) a. 他的年纪，比我大哥小得远，居然也是一伙。

(鲁迅《狂人日记》)

[年頃はわたしのアニキよりもずっと若いがかいつはテッキリ仲間の一人に違いない。]

- b. 比起我大哥来，他的年纪小得远，居然也是一伙。

[わたしのアニキより、こいつはずっと若い。テッキリ仲間の一人に違いない。]

- (25) a. 喝大量啤酒的人比喝同等量的葡萄酒或硬饮料的人更容易患肝病。

(CCL 语料库 / 《中国儿童百科全书》)

[大量にビールを飲む人は同じ量のワインや硬水飲料を飲む人よりもっと肝臓の病気になりやすい。]

- b. 比起喝同等量的葡萄酒或硬饮料的人，喝大量啤酒的人更容易患

肝病。

[同じ量のワインや硬水飲料を飲む人より、大量にビールを飲む人はもっと肝臓の病気になりやすい。]

(26) a. 刘钰的确比去年更成熟了。

(<http://www.cscsafe.com>)

[劉钰は確かに去年より成熟した。]

b. 跟去年相比, 刘钰的确更成熟了。

[去年より、劉钰は確か成熟した。]

(27) a. 他长得比黄晓明还要帅。

[彼は黄晓明よりもかっこいいよ。]

b. 跟黄晓明比起来, 他长得还要帅。

[黄晓明より、彼のほうがもっとかっこいいよ。]

例(24)～(27)のように、比較対象が主語の部分で示す主体と同項である場合が多くみられる⁴⁾。例(24)の“他的年纪”と“我大哥(的年纪)”、例(25)の“喝大量啤酒的人”と“喝同等量的葡萄酒或硬饮料的人”、例(26)の“(现在的)刘钰”と“去年(的刘钰)”、例(27)の“他”と“黄晓明”は同項であり、いずれも主体(主語の部分)と同じように述語(形容詞)の外項となることができる(図2参照)。

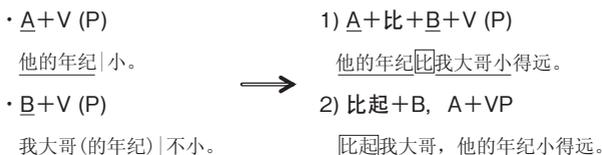


図2

上記の例(24)～(27)の主体と比較対象はいずれも名詞あるいは名詞フレーズで表されているが、次の例(28)～(30)のように主体と比較対象とも動詞フレーズからなる場合もある。

- (28) a. 他唱中文歌比唱英文歌好听多了。
[彼は中国語の歌を歌うことが英語の歌より上手だ。]
b. 比起唱英文歌，他唱中文歌好听多了。
[彼は英語の歌より、中国語の歌を歌うほうが上手だ。]
- (29) a. 慢吃比快吃更有益于健康。
[ゆっくり食べるほうが速く食べるより健康にいい。]
b. 比起快吃，慢吃更有益于健康。
[速く食べるより、ゆっくり食べるほうが健康にいい。]
- (30) a. 在高速上跑得快比跑得慢更安全。
[高速道路では速く走るのが遅く走るのよりもっと安全だ。]
b. 比起跑得慢，在高速上跑得快更安全。
[高速道路では遅く走るのより、速く走るのがもっと安全だ。]

上記の例(24)～(30)でわかるように、比較対象は主体と同項である場合は、“比”構文と“比起”構文のどちらも用いることが可能である。しかし、比較対象と主体は同項ではない場合もある。例えば、「餃子より、私はラーメンを食べたい」のように比較されているのは「食べる」対象の「ラーメン」と「餃子」(目的語となるもの)であり、主体の「私」(主語)とは同格ではない。この文を“比”構文と“比起”構文にすると、次のようになる。

- (31) a. *我比饺子更想吃拉面。
b. 比起饺子，我更想吃拉面。

例(31)に示すように、主体と同格ではない動作対象について比較する場合、“比起”構文を用いることができるが、“比”構文を用いることができない。次の例(32)、(33)も動作対象の比較であるため、“比”構文を用いることができない。

(32) 比起穿，安徽人更讲究吃。 (安徽市场报2012. 3. 14)

[着るより、安徽省の人は食べるのにこだわる。]

(33) 比起买衣服，我更舍得花钱买化妆品。

(www.chnink.com/funinfo_3335532nink_57.shtml)

[服を買うより、私は化粧品にお金を惜しまない。]

一方、“比”構文は構造の特徴により、意味的、統語的な制限の少ない“比起”構文と異なり、動作対象は主体と同格でなければならないのである。そのため、第1節で挙げた例(5b)も非文となるわけである。

(5) b. *可爱的女人比高雅的女人，我更喜欢。 (再掲)

3. 終わりに

“比”構文と“比起”構文はいずれも比較を表すことができるが、意味的特徴と統語的特徴は異なる。

“比”構文は主体と比較対象の間に「程度の差がある」あるいは「どれくらい程度差がある」ことに焦点が置かれる。このため、“比”構文で程度副詞を用いる場合、程度差を表す一部のB類副詞を用いることはできるが、主体の程度を表すA類程度副詞は用いることができない。また、“比”構文は構造的な制約により、動作の対象の間(目的語となるもの)の比較を表すことができない。

一方、“比起”構文は、比較対象を背景として主体の状態あるいは比較対象との差を具体的に述べる機能がある。そのため、述語は情報量の多いフレーズからなる傾向がある。“比起”構文は二つのクローズからなり、前の節と区切られているため、主体の状態を述べる後の節は統語的な制約が少なく、B類程度副詞だけでなく、A類程度副詞を用いることもできる。また、動作対象の間について比較する場合でも用いられる。

注：

1) 程度副詞の分類については、まず王力(1943)では「絶対程度副詞」と「相対程度副詞」に分けられている。王力(1943:268, 270)は、「絶対程度副詞」を“凡无所比较, 但泛言程度者, 叫做绝对的程度副词”[何かと比較せず程度を表す副詞すべては絶対程度副詞という]と定義し、「相対程度副詞」を“凡有所比较者, 叫做相对的程度副词”[比較して程度を表すものは相対程度副詞という]と定義している。王力(1943)の指摘に基づいて、张谊生(2004:4-5)は「相対程度副詞」と「絶対程度副詞」をそれぞれ次のように三等級に分けている。

<相対程度副詞>

最高級：“最”類，比如“最、最最、顶、顶顶、最为”

较高级：“更”類，比如“更、更加、越发、愈加、愈益”

较低级：“稍”類，比如“稍、略、稍微、略微、稍为、稍稍”

<絶対程度副詞>

超量类：“太”類，比如“太、过、过于、过分”

高量类：“很”類，比如“很、极、挺、怪、非常、十分、相当”

低量类：“有点”類，比如“有点、有点儿、有些”

本稿でも意味的観点から程度副詞を二種類に分けるが、王力(1943)、张谊生(2004)と異なって、意味に「比較する」を含意するか否かによって分類するのではなく、その意味の焦点は「主体の程度」にあるか「主体との程度差」にあるかによって分類する。前者をA類程度副詞とし、後者をB類程度副詞とする(谢平2011参照)。

2) 出典のない例文は作例である。

3) “比起”構文は“比”構文より制限が少なく、次の例のように程度性の語が用いられない例も見られる。

a. 跟“人家”在现代汉语中的使用比起来，还是不够的，也存在一定的不足，尚有可开拓的空间。

(张晓宁《现代汉语代词“人家”的研究》/修士論文)

[“人家”の現代中国語での用法に比べて、まだ不十分であり、足りないところもあり、まだ研究の余地がある。]

b. 跟日本农业相比，我们的农业产业化还是小儿科。 (人民日报1995.12.14)

[日本の農業より、われわれの農業の産業化はまだまだ未熟である。]

- 4) 介詞“比”の用法について、《現代汉语八百詞》(1980:62)では“‘比’的前和后可以是名詞、動詞、形容詞、小句，前和后的詞類或結構一般相同”[‘比’の前後は名詞・動詞・形容詞・節のどれでもよい。前後の品詞・構造は普通同じ]と指摘している。ここで指摘されている「“比”の前後」は“比”構文の「主体」と「比較対象」のことである。

主要参考文献：

- 謝平 2010. 「中国語の程度副詞“比較”について—弁別性の観点から」,『ことばの科学』23号,名古屋大学言語文化研究会
- 呂叔湘主編, 牛島徳次・菱沼透監訳 2004.『中国語文法用例辞典』, 東方書店
- 北京大學中文系 1955、1957級語言班 1982.《現代漢語虛詞例釋》, 北京: 商務、印書館.
- 呂叔湘主編 1980.《現代漢語八百詞》, 北京: 商務印書館.
- 馬慶株 2005. <含程度補語的述補結構>,《漢語動詞和動詞性結構·一編》, 北京: 北京大學出版社.
- 馬真 1988. <程度副詞在表示程度比較的局勢中的分布情況考察>, 北京:《世界漢語教學》第2期.
- 王力 1943.《中國現代語法》, 北京: 商務印書館.
- 謝平 2011. <淺論現代漢語的程度表達>, 北京:《世界漢語教學》第3期.
- 張誼生 2004.《現代漢語副詞探索》, 上海: 學林出版社.
- 朱德熙 1978. <“的”字結構和判斷句>, 北京:《中國語文》第1-2期.